

伊藤看護部長



7月は「ふれあい看護体験」の受け入れにご協力いただきありがとうございました。計32名の参加がありました。

『ふれあい看護体験』とは、看護職を目指す方々に施設見学や簡単な看護体験をすることにより、看護職やその他の仕事を知っていただくイベントです。アンケートの結果から、想像していた「看護のシゴト」と実際はかなりギャップがあることがわかります。

しかし、皆「看護のシゴト」を自分なりの視点で捉え、とても嬉しいコメントをたくさんいただきました。病棟で働く皆さんの仕事に対する姿勢や熱意を「カッコいい」と感じ、やっぱり看護師になりたいと思ってもらえた事がとても嬉しいです。皆さんの日々の「看護のシゴト」が、心揺さぶられる体験となり、これからの目標になるといいですね！そして、私たちの仲間が増えることを期待しています。忙しい中、丁寧に対応いただき本当にありがとうございました。

まだまだ暑い夏が続きそうです。体調管理を行いながら優しく・自分らしく・カッコよく「看護のシゴト」を実践していきましょう！



8月 研修・行事	
7/30～4日 千里金蘭実習受入れ	20～29日 大阪医療看護専門学校実習受入れ
2日 法人研修キャリア支援	21日 臨地実習指導者育成カンファ
5日 看護現場学	22日 法人緩和ケア研修①
6日 認知症ケアチーム研修Ⅲ	25～27日 青山大学実習受入れ
9日 法人看護管理者育成研修	26日 法人研修「協働する力を磨く」
12日 排泄ケアスペシャリスト17期③	28日 ドクター千里・法人新任主任研修
18～29日 摂南大学実習受入れ	29日 法人研修「意思決定を支える力を磨く」
19日 新人看護師研修「医療安全対策」	現任教育「現場でできる摂食嚥下」
20日 新任課長研修「組織マネジメント」	30日 法人実習指導者研修

今月の偉人名言

一日に十回は感謝するの。感謝は感動、健康、幸せの源なのよ。

加藤 シヅエ

ふれあい看護体験 体験者の感想

職場の雰囲気が明るくて楽しそうだった。やりがいのある仕事だと思った。看護師の印象はドラマとかでよく見る注射・点滴をやるイメージだったけど、色々な話を聞いて看護師は患者さんの人生（これから）を支えていく仕事なんだと知ることができました。患者さんの部屋へ入らせてもらった時に痰を取っていたのですが、それを少し嫌がったのを見て辛そうだなと思いました。でも患者さんに話を聞かせてもらった時にみんな涙山のことを話してくださって入院してでも幸せそうだった。看護師の皆さんや患者さん、全員優しく楽しく体験することができました。看護師は大変な仕事だと思ったけど「看護師」という職業をしっかりと視野にいれて進路を考えたいと思いました。

患者さん一人一人に合わせてるのがすごいと思いました。食事の量や薬の飲み方をその人のやりやすいように工夫しているのが凄いなと感じました。もう1つは患者さんの未来のことも考えているのが凄いなと思いました。病院で過ごす日々だけでなく、退院してからの家での生活の仕方までサポートしているのが凄いなと思いました。普段は見れないところも見れて、人の繋がりの大切さとか、仕事の大変さを知ることができました。僕も困ってそうな人を見かけたら、自分から助けられるように頑張ろうと思います。今日はありがとうございました。

ドラマなどで見れないような看護を見学することができました。寝たきりの方の痰を吸引したり、定期的に体勢を変えて患者さんを少しでも楽になるように心掛けられていました。患者さんとだけ関わるのではなくその家族の方とも状態などを共有して信頼関係を作り上げているのだなと感じました。患者さんのミトンなどできるだけ長い時間はずせるように会議していて患者さんによりそう看護師さんにすごく感動しました。

今日一日すごく貴重な体験ができて良かったです。ありがとうございました。



慢性期の患者さんということもあってコミュニケーションをとるのが難しく、何を求めているのか言葉ではなく表情でよみとらないといけなかったり、患者さんによって食事のとり方や量も違ったのでとても大変だなと思いました。患者さんとのコミュニケーションをとるだけでなく看護師同士での情報共有や対応の仕方をカンファレンスなどで話し合っていて医療をするにはコミュニケーションがすごく大切だと改めて実感しました。

普段入れないスタッフステーションに入ったり、見ることができない体位変えやバイタル測定などを看護師さんの近くで見れて、より看護師になりたいと思いました。寝たきりで会話ができないからこそ、言葉がけや気遣いが大切になって思いました。今日教えてくださった看護師さんが優しく理想の看護師像でした。自分も看護師になりたいです。

入浴介助時の 熱中症予防

入浴介助時の熱中症対策として首に付けて体を冷やすクールネックリングを各部署4個配布しております。塩分補給のための熱中飴タブレットも各部署配布しました。このタブレットは1粒に対して100ml程度の水分補給をし、2～4粒程度を摂取してください。



6月 新規褥瘡発生 4人

り)

(7月褥瘡予防対策委員会よ